



# 診断なら 2023 新年号

—	目 次	—
◆	新年のご挨拶：渡辺会長	2
◆	活動報告	
➢	令和4年度中小企業診断士理論政策更新研修：岸理事	3
➢	大和高田創業塾 2022：岸理事	4
➢	奈良県立図書館「体験学習会&無料経営相談会」：上野会員	5
➢	奈良活性化研究会：保延副会長	7
➢	中小企業診断士の日：保延副会長	7
➢	令和4年度「診断助言実務事業」：戸森理事	8
➢	診友会開催報告：原田会員	9
◆	ご寄稿記事	
➢	こんな症状ありませんか？：藤井会員	10
➢	「飛躍するために必要な内省」：林会員	11
◆	研究会活動状況	
➢	企業内診断士研究会	15
➢	共通EDI推進研究会	15
➢	奈良活性化研究会	16
◆	新入会員のご紹介（五十音順）	

## 新年のご挨拶



会長 渡辺 淳

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にとって、本年が素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もまだ収まらないなか、ロシアによるウクライナへの侵攻がはじまり、これらも原因の一つとなって、原油価格や物価の高騰に直面するなど、私たちの生活環境や中小企業をとりまく経営環境は非常に厳しい状況が続きました。おそらく今年もまだこの厳しい環境が続くのではないかと推察しますが、このような状況においてこそ、私たち中小企業診断士がその使命と役割を果たさなければならないと痛切に感じます。

2023年は、卯年ですが、十干と十二支の組み合わせによる六十干支では、「癸卯」の年になります。「癸」はひとつのことに区切りが付き次に移行する段階、「卯」は繁殖、増加の段階にあたると言われています。これらを合わせた「癸卯」は、これまでの物事にひとつの区切りが付き、努力が実を結んで成長や繁栄のある明るい未来へと向かう年、勢いよく飛躍する年になると考えられています。

また、「癸卯」の読みは「みずのとう」ですが、別に、「きぼう」という読み方もあります。私たち中小企業診断士が「希望」をもってその使命を果たし、出口の見えない閉塞感が漂う厳しい環境を乗り越えて、成長や繁栄に向けて中小企業を飛躍させることができるよう、皆様とともに、今年も精進していきたいと思えます。

皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 令和3年度中小企業診断士 理論政策更新研修



理事 岸 克行

令和4年度中小企業診断士理論政策更新研修は令和4年9月4日(土)、10月8日(土)と2回開催いたしました。会場は例年通り大和信用金庫八木支店の3階大会議室です。今年はコロナ禍での3回目の理論政策更新研修でした。テーブルディスカッションは今年も取りやめ、1講目の「新しい中小企業政策」、2講目；1回目「中小企業の事業再構築支援」2回目「中小企業のデジタル化支援」。3講目はそれぞれのテーマに基づくパネルディスカッションで構成しました。

1講目の新しい中小企業政策は、久しぶりに県に依頼しました。私が担当になって初めてです。県協会に属しながら県はどのような中小企業政策を行っているのかなど、まとまって聞く機会あまりがなかったので今回はよく理解できました。アンケートでもそのような感想が多く見受けられました。

### 【1回目 9月4日】

- ・1 講目 テーマ：新しい中小企業政策について  
講師：奈良県産業・観光・雇用振興部 産業政策課 課長補佐 西川 亜希 様
- ・2 講目 テーマ：中小企業の事業再構築支援  
講師：奈良県よろず支援拠点コーディネーター 水上 和之 様
- ・3 講目 テーマ：中小企業の事業再構築支援パネルディスカッション  
モデレーター：森 昭彦様  
パネリスト：水上和之様、大和信用金庫 中小企業診断士 藤原祐介様

### 【2回目 10月8日】

- ・1 講目 テーマ：新しい中小企業政策について 講師：西川 亜希 様
- ・2 講目 テーマ：中小企業診のデジタル化支援  
講師：合同会社エムアイティエス 代表 中小企業診断士 水谷 哲也 様
- ・3 講目 テーマ：中小企業診のデジタル化 支援パネルディスカッション  
モデレーター：渡辺 淳様 (株)ブルーオーキッドコンサルティング 代表取締役  
パネラー：野村 陽子様 同社取締役 情報処理安全確保支援士、矢野 裕道 様：やのや代表



## 大和高田創業塾 2022



理事 岸 克行

今年も大和高田商工会議所様より創業塾開催支援の依頼がありました。当会ではカリキュラムを作成し、講師派遣をしております。今回は本創業塾受講により、小規模事業者持続化補助金は増額される旨の一文を入れたこともあり、申し込み者は12人となりました。

本年度も事業計画書が作成できる内容で展開できました。特にビジネスモデルキャンバスシートやJSTAT MAPの使い方などより実践的なことに力点を置きました。参加受講生は、いずれも本気度の高い優秀な方ばかりでした。

日程とカリキュラム、担当講師は以下の通りです。

**受講者募集**

■創業塾を受講する4つのメリット！

①会社設立時の特種免許税の軽減 ②創業関連保証の特例  
 ③創業融資の優遇 ④補助金の補助額拡充

- ・小規模事業者持続化補助金の限度額が50万円から200万円に引き上げ可能となります。
- ・大和高田市創業支援融資制度を利用することができます。

\*補助金等には別途審査がございます。  
 本講座受講が採択を保證するものではありません。

創業塾日程  
全5回 **9/10・17・24、10/1・15** 10:00～13:00  
いずれも土曜日

**受講料** 3,000円  
(初回受講時)

**対象** 創業予定者、創業をお考えの方、創業後5年以内の方、後継者(予定含む)

**内容** 中小企業診断士による実践的な直接指導、無料個別相談

**場所** 経済会館4階会議室 **定員** 10名(定員になり次第締め)

\*本講座の受講は、大和高田市創業支援融資制度の申請申込みへの必須条件でもあります。

創業支援経験豊富な中小企業診断士が実践的な内容で直接指導します。  
 SNSで講師陣とつながり、あなたの創業計画のために講師をフルに活用してください。

申込締切日  
令和4年 **9/1**

創業塾の申込方法などについては  
**大和高田商工会議所 創業塾担当 TEL0745-22-2201**

問い合わせはお気軽に

大和高田市創業支援制度については  
**大和高田市商工振興課 創業担当 TEL0745-22-1101 (内線 2451・2442)**

主催：大和高田商工会議所 共催：公益社団法人高橋経済協会

お問い合わせは  
お気軽に

### 大和高田 創業塾 2022 カリキュラム

全5回

第1回	<b>9/10</b> ±	創業の心がまえ、3C分析をしよう ビジネスモデルキャンバスシートの作成	岸 克行 講師 / 中小企業診断士
第2回	<b>9/17</b> ±	すぐ役に立つ 実践マーケティング、 ビジネスモデルキャンバスシートの検証	岸 克行 講師 / 中小企業診断士
第3回	<b>9/24</b> ±	創業計画書・各種支援策 創業時の各種届出、 人材育成、雇用の際の各種手続き	森 陽彦 講師 / 中小企業診断士
第4回	<b>10/1</b> ±	財務会計・インボイス	保延 篤 講師 / 中小企業診断士・税理士
第5回	<b>10/15</b> ±	事業計画のブラッシュアップ 融資制度の説明 知的財産支援窓口の紹介	岸 克行 講師 / 中小企業診断士 奈良県信用保証協会 (一社)奈良県発明協会

※受講料：初回は第1回～第4回までの受講をされた方が負担いたします。  
 ※受講料が1人前高田市の創業支援窓口費への削減を保證するものではありません。

### 大和高田商工会議所創業塾担当

FAX **0745-22-2277**

お申し込みは  
こちらまで

お申し込みFAX用紙 下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。  
 お申し込み受付後、後日担当よりご連絡いたします。

氏名	〒	住所	性別	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性	年齢	歳
生 所		日中連絡の できる 電話番号				
開業予定 の業種		Eメール アドレス				

\*〒は必ずお記入ください。大和高田商工会議所は、個人情報を厳重に管理し、第三者への提供・開示をいたしません。また、本会に提供された個人情報は、本会の業務に限り、関係機関等に提供させていただきます。

とりまとめ担当をさせていただくのは今回が最後となりました。塾での講義に合わせて私の勉強のし直しもでき、非常に感謝しております。次年度からは本田理事にご担当いただきます。本田理事、なにとぞ、よろしくお願いいたします。

## 奈良県立図書情報館 「体験学習会&無料経営相談会」 実施報告



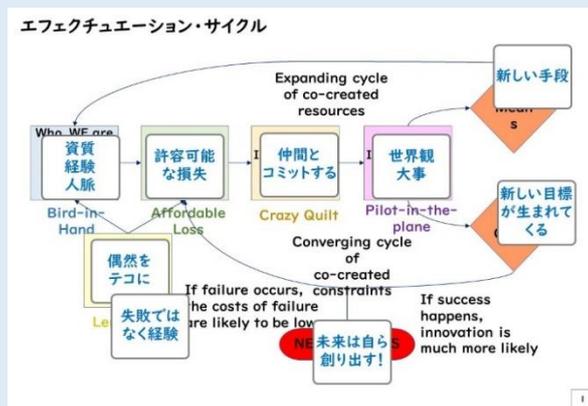
会員 上野 浩二

企業内診断士研究会では、2013年度より奈良県立図書情報館様との共催で、「中小企業診断士による体験学習会&無料経営相談会」を行っています。今回は、11月と12月に実施した内容について報告します。

なお2023年1月はスペシャル企画として、現在活躍中の女性起業家の方々をお招きし「起業家ミニ交流会～奈良で新しい仲間とアイデアを見つけませんか?～」を開催します!

2022年11月13日(日)に、「はじめてのビジネスプランコンテストとビジネスモデルキャンバス」と題し、会員の上野浩二氏が講義を行いました。この日は、テーマに興味を持たれた2名の方が受講されました。この日は、テーマに興味を持たれた2名の方が受講されました。

講義では、奈良県内外で開催されているビジネスプランコンテストをご紹介します、またビジネスモデルキャンバスを使ってワイワイアイデアを発散してみました。参加者からは、起業について考えるきっかけとなりました、と好評でした。



11月に続いて2022年12月11日(日)には、「あり方が問われる時代のウェルビーイング経営」と題し、会員の林大祐氏が講義を行いました。奈良マラソンの開催日とあり、図書館までたどり着くのもなかなか大変な中、この日も2名の方が受講されました。

講義では、変化の激しい時代においてウェルビーイングが注目される背景や、幸福度に影響を及ぼす4つの因子(1.やってみよう、2.ありがとう、3.なんとかなる、4.ありのまま)をみんなで考えてみました。参加者からは、ポジティブなあり方について考えるきっかけになりました、と好評でした。

次年度も、上期(5月、6月、7月)、下期(11月、12月、1月)の計6回を開催する予定で準備を進めてまいります。日程やテーマ等決まり次第、図書情報館様のホームページやチラシなどでお知らせをする予定です。

【2023年1月15日(日)開催決定!】

起業家ミニ交流会～奈良で新しい仲間とアイデアを見つけませんか?～

中小企業診断士による  
休職学習会&無料経営相談会  
2023年1月はスペシャル開催!

# 起業家ミニ交流会

～奈良で新しい仲間とアイデアを見つけませんか?～

日時 **2023.1.15 Sun.**

午前の部: 11:00-12:00 ミニ交流会

午後の部: 13:00-16:00 トークイベント&ミニ交流会

場所 奈良県立図書館情報館 1F 交流ホール

参加 定員 30人・参加無料・要申込・先着順



「小さな起業」に興味がある  
身近な起業体験を聞いてみたい  
課題解決の手法を身につけたい  
チームでのディスカッションを  
体験したい  
経営についての  
分析・思考の手法を知りたい  
新しいアイデアを見つけたい

■午前の部: 11:00~12:00

## ミニ交流会

講師: 上村拓也 奈良県中小企業診断士会 会員

参加者同士の交流会。起業家、これから起業予定の方、支援機関の方々が交わり、現在の悩み、課題、ご提案などのディスカッションを開催。

■午後の部: 13:00~16:00

## トークイベント & ミニ交流会

現在活躍中の女性起業家が自身の体験をもとに  
トーク&ディスカッション。参加者との交流も。

参加無料

女性・若者向け



・ゲストスピーカー (順不同)



創業 10年以上 株式会社 アイアライブ 代表取締役  
中小企業の人材にまつわる全てをサポート。新事業  
案、人材の管理育成、働き方改善、専業主婦の女性を主  
として企業の成長を支援する事業を展開。また学生に  
特化したキャリア教育事業を自給産で特長向けに  
提供。『はたらくる者たち』をテーマにしたプロジェクト  
として運営している。



高橋 高子 株式会社 Kotoyama 代表取締役  
自然を愛するごはんや Kotoyama オーナー。『食家さ  
んと生活者をつなぐ』をテーマに自然食カフェ、商  
品開発事業を展開。後方では、代表自身の理カウ  
ンセラー、アコースティックセラピスト、生野菜イ  
ンストラクターの資格を持ち、健康美を心掛りながら  
ケアするヒントを個人カウンセリングや自給産、注  
入が経営で稼いでいる。



創業 カナコ 運営 - 会社スタイル be!cafe 代表  
大手自動車系のスタートを受け、会社退場のキャリアもスタート。  
教材及びコンテンツ開発を経て、13年にフリーランス課  
業として独立。大学講師、高士会議、企業での集客講座や  
会社退場の指導経験がある。専ら『女性に役立つスキル  
の学び』をコンセプトに株式会社スタイルを開業。19年にオン  
ライントレーニング [be!cafe] をスタート。企業向けの人材育成、  
起業家向け会社ソフト導入サポート、集客を中心とした多  
岐にわたる寄り添ったサポートに定評がある。著書『Q&A  
と解決法で読む女子キャリアネット』で編入の認定中!』セル  
パ出版



豊田 幸恵 フリーランス  
【読メマガ】 読した回数 270回以上 2019年より、ア  
コ共創大出版・アコ共創出版共同編集・アコ共創アンバ  
サダーとして活動。『読』をテーマに発信している Kotoyama  
のフォロワーは 31 万人。【アカウント @kotoyama25】、【旅行ノ  
ビスタ / 旅生活 / 47】 の 4 冊が得意なマガジン (注  
らどっと 1冊1冊おもしろい) として、地元奈良と発信で活動中!

## 活性化研究会実施報告

昨年の活性化研究会は、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、6回実施（2月11日にも開催予定です）しました。

主な開催した内容は、当協会会員の野村氏から、「自分は関係ない」「知らなかった」はもう通用しない！  
診断士のための情報セキュリティ講座」としてこれからの診断士には必須のスキルと言える情報セキュリティについて、わかりやすく説明をして頂きました。

次に、今年からの企画として仕事の受注に直結するセミナーとして、奈良県事業承継・引継ぎ支援センター様と連携し、事業承継計画の作成支援セミナーを2回連続実施しました。このセミナーに参加した方で、奈良県事業承継・引継ぎ支援センター様の外部専門家登録を希望する方には、登録を進めて頂きました。

同様に、奈良県活性化協議会様と連携し、経営改善計画書作成支援セミナーを開催しました。この企画も、2回連続（2回目は2月11日に開催予定です）で、セミナーに参加された方には、今後活性化協議会様の外部専門家として仕事をして頂く可能性があります。

この2つの連続企画は、当診断士会から補助を得て、奈良県コンベンションセンターの大きな会議室等コロナの影響を抑えられる環境で開催させて頂きました。

また、インボイス制度への対応セミナーも開催しました。

今年も、このような業務に直結するようなセミナーを開催していこうと考えています。合わせて、奈良県の文化や自然に触れることができるような企画も実施して、会員の皆様との交流を深めていこうと考えています。

皆様の積極的なご参加、お待ちしております。



副会長 保延 薦

## 中小企業診断士の日実施報告／副会長：保延 薦

今年も、開催日時：11月5日（土）19時～19時30分（11月中に再放送あり）から、ならどつとFM（奈良市餅飯殿町5奈良もちいどのビル1階スタジオ）でラジオ放送を行いました。

出演者は、渡辺会長、山田理事、上野会員、保延です。

聴取者数は、ラジオ放送のため不詳ですが、多くの方に聞いて頂いたはずです。

内容は以下の通りです。

- ・渡辺会長から、中小企業診断士の概要等説明：中小企業診断士とはどんな資格であるのか、具体的にどんな役割を果たしているのか等について説明しました。
- ・渡辺会長から、奈良県での当診断士会の活動内容・活動計画や、今後の抱負等について説明しました。
- ・今年新たに理事に就任した山田理事から、企業内診断士としての活動内容や診断士の資格が役にたったこと、理事として今後の活動についての抱負について説明しました。
- ・上野会員から、当協会が補助金を出して行った研究活動について、その研究成果を書面にまとめ概要を発表、今後この研究成果を活かした抱負を説明しました。

## 令和4年度「診断助言実務事業」

### 実施報告

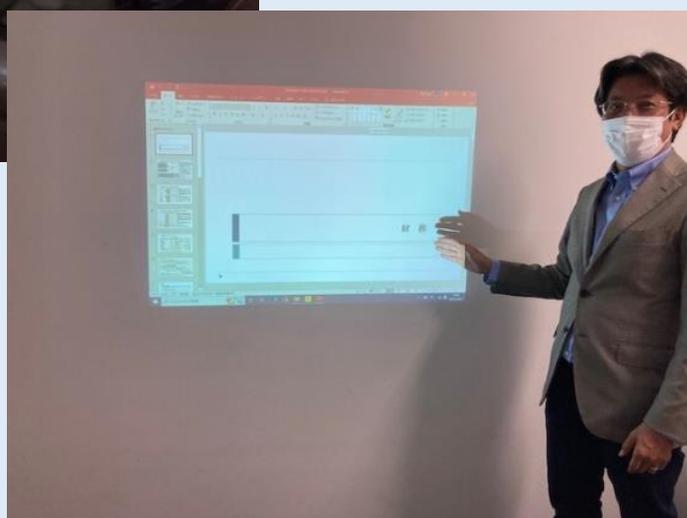


理事 戸森 宣昭

令和4年度も、診断士資格更新要件の一つである実務従事ポイントを取得するための機会提供の場として「診断助言実務事業」を田中道彦会員、清水和彦会員の指導のもとで、昨年9月より2コース実施しました。

今回は、それぞれ奈良県葛城市と大阪府枚方市の事業者様を診断先として、合計8名の受講者に参加いただき、11月までに両コースの日程を無事完了することができました。

受講者からは、「診断先事業者様の課題への対応を通じて実践的な診断手法を学べた」など、充実した学びの場となったことが伺える感想をいただくことができました。



指導員を務めていただいた田中道彦会員、清水和彦会員、参加いただいた診断士諸氏および診断先の事業者様に対し、本紙面をお借りして御礼申し上げます。

なお、令和5年度も例年通り8月下旬～12月中旬の期間で実施する予定です。多数のご参加をお待ちしております。

## 第35回診友会開催報告 コロナ後初の「診友会ゴルフコンペ」



原田 高峰 会員

奈良県中小企業診断士会の年2回春・秋の恒例行事であります本年秋の「診友会ゴルフコンペ」は今回で35回目となり2019年10月を最後にコロナ感染拡大の為2年半の間休止していましたがオミクロン株も収まりかけコロナに対する認識も落ち着いてきつてきましたので本年10月25日に久しぶり開催のゴルフコンペとなりました。今回は久しぶりということもありましたのでフェアウェイが広くてOBが非常に出不にくい大和高原カントリー倶楽部で開催いたしました。今回の参加者は（敬称抜き）岩崎、岸、橋本、原田、森村、矢野、山下、分部の8名2組でのプレーとなり、栄えある優勝は橋本様でグロス102ハンディ30ネット72の素晴らしいスコアでした、2位には森村様がネット75.4で入賞されました。今回は久しぶりの開催ということもあり以前のハンディは無視してWペリア方式のハンディ打ち切りなしでハンディをゴルフ場に算出してもらいました。スコアは100から133まででハンディを引いたネットスコアは72から89の成績でした、なおメンバー全員の平均スコアは110でした。気になるプレー費は参加費賞品代込で9000円（ロッカー代がプラス330円ロッカーを使わない選択もあり）一番気候の良いゴルフシーズンの平日プレーですからプレー費は高くなりますが総額1万円までに収まるように注力しています。賞品は1位和牛すき焼き用肉（450g）、2位国産牛サーロインステーキ（200g×2）、3位マスクメロン他BB賞や入賞しなかった人は参加賞がありました。大和高原カントリークラブはフェアウェイもグリーンもきれいに整備された気持ちよくプレーできるゴルフ場です。このコースの良さは自然豊かさと平日であれば価格もリーズナブルなことです。緊急の場合のキャンセル料も平日の場合、前日までにすれば無料になることで幹事としてはありがたいコースとなっています。また、回を追うごとに参加者も増加してありがたく思っています。今回も当初は9名の方がエントリーしていただき残念ながら仕事の都合で1名の方は参加できませんでしたが年々参加者も増えてきています。企業内診断士の方も有休を活用して是非ご参加ください。次回春のコンペは令和5年4月25日（火）を予定しています。2月月初頃に正式案内いたしますので是非多くの方のご参加をお待ちしています。次回もWペリア方式で最大は40の打ち切り方式でハンディを算出いたします。



## こんな症状ありませんか？ 健康診断で尿酸値が高いと指摘されている



藤井 謙昌 会員

### 1. 痛風の予備軍、高尿酸血症とは？

血液中の尿酸の濃度が  $7.0\text{mg/dL}$  を超えている状態を高尿酸血症といいます。自覚症状がないからと治療をせずこの状態を放置しておく、尿酸が血液中に溶けきれなくなり関節や組織の中で結晶化してたまっていきます。関節にたまった尿酸結晶に対して免疫細胞が反応し炎症を起こし、関節の腫れや激しい痛みが起こります。これが痛風です。

### 2. ある日突然足の親指に起こる激痛

痛風はある日突然、足親指などの関節が腫れて激痛に襲われる病気で、男性に多い病気です。この症状が発作的に起こることから「痛風発作」ともよばれ、発作が起こると2～3日は歩けないほどの痛みが続きます。その後痛みは徐々にやわらいでいきますが、正しい診断や治療を受けずに放置していると、発作を起こすたびに症状が悪化していきます。痛風の怖いところはさまざまな合併症を起こすことです。



### 3. 合併症について

高尿酸血症は糖尿病や脂質異常症、高血圧を合併しやすいことで知られています。これらの生活習慣病は動脈硬化の最大の危険因子でもあり、複数をあわせもつことによって狭心症や心筋梗塞などの心疾患、脳出血や脳梗塞などの脳血管疾患を引き起こすことがあります。

また、体内に尿酸が増えると、関節だけでなく腎臓に結晶化した尿酸がたまることがあります。腎臓の中に尿酸結晶がたまると、腎臓の機能が低下し、さらに尿酸結晶がたまりやすくなります。このような悪循環により慢性腎不全に陥ることもあります。また、尿酸結晶が尿路にたまると尿路結石といって、腎臓や尿管、膀胱などに結石ができることもあります。



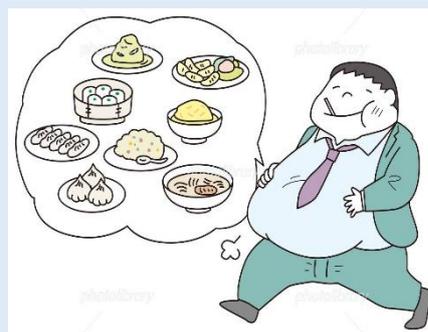
### 4. 痛風を予防・改善するポイント

#### ①肥満のある人は減量する

尿酸値が高い人は肥満を伴っていることが多く、内臓脂肪の蓄積が関係していると考えられています。肥満のある人は食べすぎや運動不足を改善し BMI 25未満を目指しましょう。BMI=体重÷身長÷身長

## ②野菜や海藻を意識してとる

肥満やメタボを解消するには適正なエネルギーを摂取することが大切です。脂肪の多い肉の取りすぎを避け、低エネルギーで噛み応えのある野菜や海藻、きのこなどを意識してとりましょう。野菜や海藻などのアルカリ性食品は、尿が酸性に傾きすぎるのを防ぐ働きもあります。



## ③プリン体をとり過ぎない

尿酸はプリン体という物質が肝臓で分解されるときにつくられます。プリン体は、あん肝・レバー・白子・魚の干物などに多く含まれ、お酒の中ではビールに多く含まれています。お酒の摂取量が多いほど痛風の発症リスクが高まるので、種類を問わず過度の飲酒を避け休肝日を設けましょう。アルコールには利尿作用があり、血液が濃くなって尿酸値が上昇するので、お酒を飲むときは同量の水も一緒に飲むことを心がけましょう。

# 「飛躍するために必要な内省」 奈良県の新しい地域資本主義やロールレタリングの紹介



林 大祐

(なりし価値起点イノベーターズ代表)

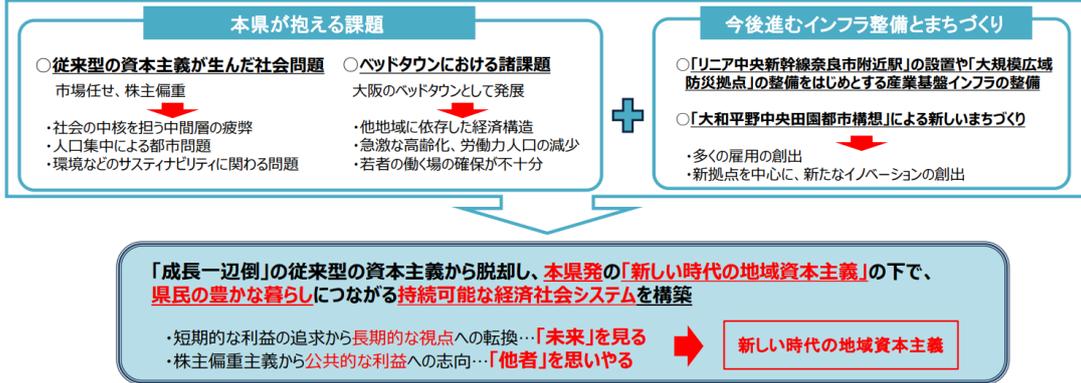
新年あけましておめでとうございます。卯年の干支にちなんで飛躍するイメージで「飛躍するための内省」というテーマで前半は「奈良県のパラダイムシフトを図る政策の素案」について、後半は「ロールレタリング」という内省して意識を変える心理技法について紹介します。思考や行動を自己変革して飛躍の年にしたいですね。

### 【1. 奈良県の新しい時代の地域資本主義（素案）】

奈良県が「(仮称)新しい時代の地域資本主義に基づく奈良県経済産業振興条例の考え方(素案)」を公表しました。素案の段階なので気が早いですが、新年を迎えた静かな時間を過ごされる中で、奈良県やご支援されている企業、中小企業診断士としてこのパラダイムシフトが進んだ場合にどういった発想の転換や取り組みが必要になるのか考えるひと時を作っただけであればと考え紹介します。

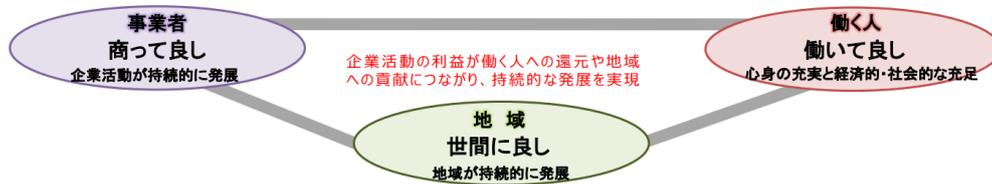
# (仮称) 新しい時代の地域資本主義に基づく奈良県経済産業振興条例の考え方 (素案)

## 1 制定の背景



## 2 条例が目指す社会

○社会全体が「未来」を見る、「他者」を思いやる視点に立ち、企業活動により生み出された付加価値の恩恵が、社会を構成するすべての主体に還元され、地域が持続的に発展



※今後のスケジュール 令和4年12月中旬～令和5年1月中旬にパブリックコメント実施 令和5年2月議会上に上程

1

出典：奈良県産業政策課「(仮称) 新しい時代の地域資本主義に基づく奈良県経済産業振興条例の考え方 (素案)」に対する意見の募集について リンク <https://www.pref.nara.jp/item/287258.htm>

### (1) 素案の趣旨

奈良県が作成した素案のポイントは次のとおりです。

- 奈良県では、「成長一辺倒」の従来型の資本主義から脱却する。
- 奈良県発の「新しい時代の地域資本主義」の下で、県民の豊かな暮らしにつながる持続可能な経済社会システムを構築するための条例制定を検討中。

### (2) 素案から推測できるパラダイム転換と内省について

素案の制定の背景において奈良県発の「新しい時代の地域資本主義」について説明されています。いわゆる「ウェルビーイング経営」を企業に求める発想に近く、企業がSDGsや働く人、地域の幸福を作る公器となる様にこれまでよりも高い視座で経営することを求めています。

### (3) 事業者や関係者の役割の変化

- 「成長一辺倒」の従来型の資本主義から脱却し、「県民の豊かな暮らしにつながる」持続可能な経済社会システムを構築することを目指している。
- 短期的な利益の追求から「未来を見る」長期的な視点への転換を図る。
- 株式会社に株主偏重を改め、他者を思いやる公益的な利益への志向を持つことを求めている。
- その結果、“社会全体が「未来」を見る、「他者」を思いやる視点に立ち、企業活動で生み出された付加価値の恩恵が、社会を構成するすべての主体に還元され、地域が持続的に発展”する持続的な経済社会システムの構築を目指している。

事業者や関係団体にも役割の変化に対応することが求められています。これを踏まえると私たち中小企業診断士にも働く人や地域に還元する事業者の取り組みを支援する発想やリスクリングして学び直す事が求められているのではないのでしょうか？

## 事業者の役割

- 事業者は、自らの事業活動が地域の発展を支えているという誇りと、企業は「社会の公器」との認識のもとで利益を追求し、事業活動を通じてステークホルダーへの還元や地域社会に貢献するよう努める。
- 事業者は、企業家精神をもって、持続的に経営の革新と新たなビジネスモデルの構築に取り組み、価格転嫁力を高めるよう努める。
- 事業者は、必要な設備、人材、技術等への投資による生産性の向上に積極的に取り組むよう努める。
- 事業者は、国内外における販路拡大を図り、域内外の需要に応じる。

## 関係団体等の役割

- 関係団体等は、企業の持続的な発展への支援に積極的に取り組むよう努める。
- 関係団体等は、企業活動による利益が働く人や地域社会への還元につながる機運の醸成に努める。

ここからは余談ですが、私自身は参画している有志の金融機関職員等が地方創生を考える「ちいきん会」というコミュニティや金融関係者向けの「SHIFT」という自己変革を支援するリーダーシッププログラムに参加し、数年前からこのパラダイムシフトに向き合っています。徐々に拡大する活動の中で中小企業の日「中小企業 DAY」というオンラインイベントに地方銀行の行員を代表して登壇させていただいたり、山梨中央銀行の先進的な取り組みを見学する SHIFT の合宿に参加し、現実にかけている変化を目の当たりにしてきたのでご紹介します。

## 中小企業の日 中小企業 DAY

ちいきん会の枠で登壇しました。日頃のコミュニティ活動や奈良の可能性について紹介しました。

リンク <https://chushoday.com/>

## SHIFT の山梨合宿

山梨中央銀行様のご協力で先進的な取り組みを知ることができました。

リンク

[https://www.goodway.co.jp/fip/htdocs/?active\\_action=journal\\_view\\_main\\_detail&block\\_id=3242&post\\_id=395217&comment\\_flag=1](https://www.goodway.co.jp/fip/htdocs/?active_action=journal_view_main_detail&block_id=3242&post_id=395217&comment_flag=1)

### 【2. ロールレタリング】

「ロールレタリング」という内省を促す心理技法を紹介します。「反省させると犯罪者になります」という本で紹介されている手法です。

### 反省させると犯罪者になります（新潮新書 著者岡本茂樹）

<https://www.shinchosha.co.jp/book/610520/>

#### 【新潮社による本の紹介】

犯罪者に反省させるな——。「そんなバカな」と思うだろう。しかし、犯罪者に即時に「反省」を求めると、彼らは「世間向けの偽善」ばかりを身に付けてしまう。犯罪者を本当に反省に導くのなら、まずは「被害者の心情を考えさせない」「反省は求めない」「加害者の視点で考えさせる」方が、実はずっと効果的なのである。「厳罰主義」の視点では欠落している「不都合な真実」を、更生の現場の豊富な実例とともに語る。

ロールレタリングは 40 年以上前に少年院の現場で生まれたものです。一見すると企業経営と関係なさそうですが、自己変革に応用できます。これまでの行動を内省する時の参考になります。

ロールレタリングとは「基本的な実施方法は、架空の形で（つまり、相手に読んでもらうことが目的ではない）、「自分から相手へ」の手紙を書いたり、ときには相手の立場になって「相手から自分へ」の書簡を書いたりして、往復の書簡をくり返すうちに、自分自身の内面を見つめたり、他者を理解したりしようとする心理技法です。

内省をする際には問題となる行動が起きた背景を考える事が大切です。いきなり反省をするのではなく、持続的に改善が図られる取り組みにつなげることがポイントです。

ロールレタリングをして嫌な思いや感情を吐き出して「心の整理」をしたうえで、初めて問題と向き合えば、飛躍するための行動につなげられるのではないのでしょうか？

ポイントは次のとおりです。

#### 【いきなり反省させない】

- いきなり反省させると、問題行動を起こした者が、皆からのプレッシャーにさらされながら、「なぜ問題行動を始めたのか、自分の内面を見つめる事もなく」ストイックに頑張ることになる。
- 問題行動を起こした者と信頼関係を築きながら、本音を掘り下げることが更生に至る近道。最初は否定的な感情を吐き出させることを促し、不満感情をしっかりと書く事が大切です。
- 自己理解が重要で、これまでの考え方や価値観を見直したうえで、「ありのままの自分」としての生き方を学び、人に頼って行く方法を身につけないと容易に再犯という事になる。再犯しないための最大の条件は「人に頼ること」である。
- 問題行動を起こした者は悪い事をしたが、許されたい、処罰が軽くなって欲しいと願うのは普通の事。だから嘘をつく。悪い事をした人間だから「反省する態度が上手くなる。」と言えるかもしれない。

#### 【事実を明らかにする】

- いつ頃始まったのか？その頃の組織の状態はどうだったのか？
- 問題行動を起こした者にストレスや辛さが無かったのか？

#### 【感情を理解する】

- 誘いを断ると人が離れていくという「寂しさ」や「恐怖感」があった。孤独が怖い。
- 自分自身を理解できないと当然ながら他者も大切にできない。「自分の心の痛み鈍感」になっているから「他者の心の痛み」にも気づけなくなる。

以上です。ロールレタリングで心を整理して向き合えば飛躍のヒントになりそうですね。

## 研究会活動状況

企業内診断士研究会	
活動の魅力	奈良県図書情報館という知的で落ち着いた空間で、ご自身の研究や経験を活かした体験ができます。「奈良のため」、「次世代のため」、その知見を最大限発揮してみませんか？
会員数	14名
開催頻度	体験学習会&無料経営相談会を年間6回企画実施
入会申込み先	代表 上野浩二 effectuation007@gmail.com
活動内容	実務ポイントの獲得とメンバーのスキルアップを目的とした活動を行っている。 2013年度より、奈良県立図書情報館において「体験セミナー&無料経営相談会」を開催。

共通EDI推進研究会	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当研究会は、ITC協会が基本仕様を策定し、普及を推進している中小企業向け共通EDツールを、診断士がサポートする企業に普及させることを目的としている。</li> <li>・すでにITC協会が認定したソフト会社4社が先行しており、いま依頼があればそれを紹介することになるが、診断士がかかわる規模の企業には、価格、機能、導入支援作業等に問題があり、普及するには改善をしてゆかなければならない。</li> <li>・当研究会では、今後1年で、もっとシンプルな機能を低価格かつ導入支援なしで適用できるよう、診断士版共通EDIを開発していく。</li> <li>・その後、奈良県診断士会が全国の診断協会での推進の旗振り役となり、診断士のビジネスとして確立していく。</li> <li>・なお、ITC協会では、共通EDI推進サポーター制度を開始しており、当研究会主査は昨年7月に認定を受けた。他の研究会のメンバーにも認定を推進する。</li> <li>・コロナ騒ぎで現在活動がとまっているが、収束しだい開始する。</li> </ul>
会員数	5名、活動に参加を希望する会員はいつでも入会していただく
開催頻度	2ヶ月に1回の集合研究、個人作業はテレワークで行う
入会申込み先	主査（代表）：渡辺武久まで <a href="mailto:fwkz5706@nifty.com">fwkz5706@nifty.com</a>

## 奈良活性化研究会

活動内容	会員だけでなく、会員以外の参加も認め、会員の広い知識の向上、会員間、その他の方々との交流関係を深めることを行っています。 実務に直結する座学だけでなく、奈良県の自然や歴史に触れたり。会員の研究の成果を発表する場として、広く活動しています。 また、その後親睦会を開催することもあります。 今年度は、新たな試みとして、奈良県活性化協議会様、奈良県事業承継・引継ぎ支援センター様の協力を得て、いずれも2回連続でセミナーを開催（予定）。仕事に結び付く可能性が高い活動として、来年度以降も同様な企画を進めて参ります。
会員数	約80名
開催頻度	2カ月～3カ月に1度
入会申込み先	毎回参加者募集を行いますので、その際お申込みいただくか、保延宛メール ( <a href="mailto:honobe@tkcnf.or.jp">honobe@tkcnf.or.jp</a> ) に連絡ください。 参加して頂く場合、原則として実費を頂いています、

### 新入会員のご紹介

ふりがな	いけだ けんじ		
氏名	池田 賢治		
連絡先	Tel	050-5897-2091	
	Fax		
	Mail	<a href="mailto:ikeda.kenji@nilabo.com">ikeda.kenji@nilabo.com</a>	
勤務先または屋号	エヌ・アイラボ		
登録年度	2022年（9月）		
転入または重複支部名	大阪府中小企業診断協会（重複）		

#### 自己紹介

##### 1. ご挨拶

皆様、はじめまして、2022年10月に入会させていただいた池田 賢治と申します。私は大和郡山市で育ち、社会人になってからは兵庫県、三重県など点々としていましたが、妻も奈良市出身で、お互い奈良愛も強く、2015年に奈良市に自宅を購入し、奈良に戻って参りました。

##### 2. 経歴

大学を卒業後、2回の転職を経て、現在は総合電機メーカーで生産技術の業務に従事し、全国の工場（製作所）で生産性改善やリードタイム短縮などの改善活動を推進しております。

2022年9月に中小企業診断士として登録後、個人事業主として開業し、副業として診断士の活動を開始したところです。

##### 3. 専門

25年以上に渡り、製造業の生産技術に関わり、設備開発・ラインや工場立ち上げ・生産管理

など海外を含め幅広い業務を経験してきました。5Sを基本にIE・トヨタ生産方式・TOCなど、製造業を中心に現場改善や間接業務改善を得意としております。

#### 4. 最後に

診断士としてまだ駆け出しですが、中小企業診断士×ものづくり現場改善力を武器に、愛する奈良で、少しでも中小企業様のお役に立てるように精進して参ります。今後とも何卒よろしくお願いたします。

特技	バスケットボール
趣味	バスケットボール、スポーツ観戦

ふりがな	いしもと かずはる		
氏名	石本 和治		
連絡先	Tel		0742-40-2500 (携帯：090-6660-6056)
	Fax		0742-40-2500
	Mail		bookstone@apost.plala.or.jp
勤務先または屋号	1031 (とうざい) ビジネスコンサルティング		
登録年度	2008年		
転入または重複支部名	大阪中小企業診断士会 (重複)		

#### 自己紹介

関西大手流通業出身：14年間海外ラグジュアリーブランドの直輸入バイヤーを経験、初めてのインターナショナルブティックを創設、店長経験、社内能力開発部でマーケティング等担当。イントレプレナーとしてデザイン・企画、撮影、製版・印刷までのフルデジタル一貫制作システム会社を創業、5年で売上30億、社員180名の会社とし、円満退職。

2008年中小企業診断士登録を行い、現在一般財団法人大阪デザインセンター理事。

中小企業基盤整備機構東京本部で販路開拓支援アドバイザー（中小企業総合展、ギフトショーなどの審査、伴走支援）10年間担当、地域資源活用事業等の実績で認定経営革新等支援機関、その他企業支援実績等から現在デジタル庁よりデジタル推進委員を任命。事業再構築補助金、もの作り補助金等支援実績多数、405事業、経営サポート事業等も経験。

農山漁村発イノベーション中央、奈良、京都、大阪、滋賀等プランナー、HACCP伝道師として東北復興支援等も現在継続支援中。大阪の大学で企業論を外部兼任講師として担当中。

モットーは1次産業及び中小企業支援。中小企業診断協会より早く2008年より羅針盤を事業マークとして使い企業経営の羅針盤を支援テーマに活動中。

特技	柑橘類の栽培（文旦、甘夏、八朔、柚子、みかん）、柿、イチジク（キング）等栽培、シンビジューム、胡蝶蘭栽培
趣味	クラシックギター、カリンバ演奏

ふりがな	いそがみ なおと		
氏名	磯上 直人		
連絡先	Tel	090-2935-1679	
	Fax		
	Mail	isogami7010@gmail.com	
勤務先または屋号	株式会社クボタ		
登録年度	2022 年度		
転入または重複支部名			

### 自己紹介

#### 【出身】

神奈川県横浜市生まれ、福島県いわき市育ち、東京都経由、現在は奈良市に在住。「松坂世代」です。

#### 【キャリア】

- ・大学院卒業後、電機メーカーのシステムエンジニアとして製造業向けの情報システムの開発に携わりました。
- ・その後、監査法人系のコンサルティング会社にて、中小企業のお客様向けに経営理念策定、経営計画策定、人事制度構築等のご支援を致しました。
- ・伝統工芸業界への転職・第一子出産を機に奈良に移住し、現在は(株)クボタの IT 部門に所属し、社内 DX の企画・プロジェクト推進を行っています。

#### 【専門分野】

- ・デジタル・マーケティングによる売上向上
- ・IT を活用した業務改革・生産性向上

#### 【診断士としての目標】

- ①モノづくり志向が強い企業にマーケティング志向を導入し売上向上に貢献する。
- ②IT をフル活用して貴重な人的資源を付加価値が高い業務にシフトして生産性向上に貢献する。
- ③（①・②の実現のために）ブログで定期的に情報発信する。

私のブログ：<https://iso-keiei.com/>

#### 【一言】

これまでの経験や専門分野にこだわらず、協会の運営も含めて色々とチャレンジしていきたいと思っております。お手伝いできることがございましたらお気軽にご連絡いただける幸いです。よろしくお願いいたします！

特技	資料作り、タスク管理
趣味	ロードバイク、読書（ビジネス書、歴史）、サウナ 奈良マラソン完走を目標にマラソンを始めます！

ふりがな	しばた りゅうじ		
氏名	柴田 竜二		
連絡先	Tel	090-9162-9282	
	Fax		
	Mail	ryushi0499@gmail.com	
勤務先または屋号			
登録年度	2022年		
転入または重複支部名			

#### 自己紹介

2022年12月に奈良県中小企業診断士会に入会させて頂きました、柴田竜二と申します。宜しくお願ひ致します。

“奈良”で育ち大学卒業まで住んでおりました。酒類製造会社に就職してからは東京⇨香川県高松市⇨宮城県仙台市⇨山梨県甲府市⇨大阪⇨愛媛県⇨福島県郡山市⇨兵庫県明石市⇨茨城県⇨大阪と全国を回り、仕事も営業、工場総務、営業支援と様々な仕事を経験致しました。様々な経験を積む中で自分が社会のお役に立てることはないかと思い中小企業診断士の資格を取りました。

今は“奈良”に住み、引き続き酒類製造会社に勤めております。“奈良”との繋がりを増やしたく当診断士会に入会させて頂きました。

“奈良”を活性化したいという思いを共にする皆様と繋がりながら、まずは副業というカタチではありますが、地元“奈良”のお役に立ち、盛り上げていきたいと思っております。

宜しくお願ひ致します。

特技		
趣味	読書	

ふりがな	ますだ ひろゆき		
氏名	増田 紘之		
連絡先	Tel	080-2483-5343	
	Fax	なし	
	Mail	<a href="mailto:mathudah15@gmail.com">mathudah15@gmail.com</a>	
勤務先または屋号	ユニチカ株式会社		
登録年度	2022年11月		
転入または重複支部名	なし		

#### 自己紹介

はじめまして、増田と申します。よろしくお願ひいたします。

現在は京都府宇治市に住んでいますが、地元は奈良県の田原本町です。

#### 【経歴】

畝傍高校卒業→大阪大学・院修了(理学修士(化学))→ユニチカ入社。

入社後は愛知県岡崎市に配属され、衣料用ポリエスエル長繊維の開発に従事してきました。その後宇治に転勤となり、現在は三交替勤務でナイロン樹脂の製造に携わっています。

### 【診断士取得～奈良県協会登録の経緯】

実家が農家であるため将来的に継ぐ可能性があると考えたときに、経営に関して学びたいと思ったのがきっかけです。試験合格後の実務補習を通じ、困っている企業様の手助けをして感謝される嬉しさややりがいを知り、診断士の仕事に魅力を感じました。そして地元への愛着、発展に貢献したい気持ちでこの度、奈良県協会に入会しました。

### 【診断士としての強み】

- ・企業内診断士ですが、交代勤務で土日固定休ではないため平日でも動きやすいです。
- ・本業は工場現場作業員として働いているので、現場の気持ち(特に製造業)に寄りそって物事を考えるのが得意です。

ちなみに所属部署でも診断士のスキルを活かし、上司から仕事上の悩み相談を受けたり、組織マネジメント面での課題設定や改善策の提言など、通常業務に+αして活動中です。

- ・得意苦手分野にこだわらず、できることなら何でもやっていきたいという貪欲な気持ちを持っています。

以上、まだまだ経験不足の身ですが何事にも精一杯取り組みます。何卒よろしく願いいたします。

特技	セルフコントロール
趣味	ソフトテニス、テニス、スキー、ライブ遠征、ラーメン巡り、アニメ・マンガ、部屋の模様替え

ふりがな	もりやひとし		
氏名	守屋仁視		
連絡先	Tel	080-2533-2409	
	Fax	—	
	Mail	douuedaikyou@gmail.com	
勤務先または屋号	守屋中小企業診断士事務所		
登録年度	2013年4月		
転入または重複支部名	大阪中小企業診断士会（重複）		

### 自己紹介

はじめまして、2022年10月に入会させて頂きました守屋仁視（もりやひとし）と申します。私は大学卒業後約34年間製造業に勤務し、住宅設備や建材の分野で事業企画や営業企画の業務に従事致しました。

具体的には、国内一辺倒だった事業部門の中国や東南アジアへの新事業展開、強みの技術を他分野に応用した新分野展開など海外事業や新規事業開発に関わる仕事を長く経験してきました。

「今後は生まれ故郷の奈良で、微力でも中小企業のお役にたてれば」という思いから、2022年2月に診断士として独立しました。独立後は、事業再構築等の補助金支援、販売拡大の為のマーケティング支援、中小機構の販路開拓支援などのお仕事からさせて頂いております。

今後は、前職の経験をもっと活かし、変わらなければいけない環境にある企業の社長様に寄り添い新規事業を進めるお役に立ちたいと考えております。また、スモールM&Aにも興味を持っており、その分野でも新たに経験を積みたいと思っています。診断士としての経験はまだ浅いで

すので、どうぞご指導賜りますように宜しくお願い申し上げます。	
特技	
趣味	ボイトレ、カラオケなど

ふりがな	もろ まさふみ		
氏名	諸 勝文		
連絡先	Tel	090-9212-7459	
	Fax		
	Mail	<a href="mailto:moro-ma@lcon.jp">moro-ma@lcon.jp</a>	
勤務先または屋号	株式会社イチコン		
登録年度	平成22年		
転入または重複支部名	大阪・京都		

#### 自己紹介

こんにちは。木津川市の中小企業診断士、諸と申します。木津川市の出身ですと奈良県との県境スレスレの所に住んでいたのですが、診断士登録と同時に名古屋へ移り、その後大阪で独立し、このたび木津川市に帰ってきました。実質的に奈良の経済圏内ですので、奈良の診断士会にお世話になりたく、入会いたしました。

補助金・融資・企業再生といった中小企業ファイナンス分野が主たる活動分野です。お金と数字の話が大好きで投資や管理会計、財務分析なども得意にしています。お金関係の面倒で複雑な話でお役に立てるかと思えます。会の活動にも積極的に関わればと思っておりますので、よろしく願いいたします。

特技	お酒をいっぱい飲めます！
趣味	野球観戦

### 編集後記

▽ 会報「診断なら」2023 新年号をお届けします。

原稿をお寄せいただいた皆さまに改めて御礼申し上げます。

▽ 毎日寒い日が続きます。充分にご自愛ください。

〒630 - 8217  
 奈良市橋本町 3-1  
 BONCHI 3 階 302 号  
 Tel : 0742-20-6688  
 Fax : 0742-20-6788  
 e-mail : [jsmeqa27@m3.kcn.ne.jp](mailto:jsmeqa27@m3.kcn.ne.jp)

一般社団法人  
 奈良県中小企業診断士会  
<https://www.nara-shindanshi.jp/>